

マンホールトイレの設置

断水等により施設内のトイレが使用できない場合は、屋外の汚水用のマンホールにマンホールトイレを設置します。

- ① 施設内の備蓄倉庫からマンホールトイレと、パーソナルテント(目隠し用)を取り出します。

マンホールトイレ【約15kg】



パーソナルテント(目隠し用)【約5kg】



- ※ 大きさも重さもありますので取りに行く際は複数人で取りに行きましょう
- ※ 備蓄倉庫の鍵が無い場合は、教職員等に解錠を依頼しましょう

- ② 設置場所にマンホールトイレを組み立てます。

- 1 本体フレームを開く



- 2 便座を本体フレームへセットする



- 3 本体フレームを床プレートに差し込む



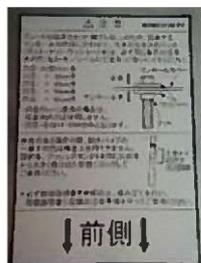
- 4 裏側から付属の六角レンチで締めて固定する



- 5 マンホールのサイズに合わせて付属のボルトを取り付ける



- 6 付け方は床プレートに貼られているシール参照



- 7 マンホールの蓋を外し、マンホールトイレを設置



- 8 本体に付属のペーパーホルダーを取り付ける(左右どちらでも可)



※ 付属のネットはマンホールが使えない場合に使用する(ビニールは付属されていません)



※ コンクリート釘は本体を固定する際に使用する



マンホールトイレの設置

断水等により施設内のトイレが使用できない場合は、屋外の汚水用のマンホールにマンホールトイレを設置します。

③ パーソナルテント(目隠し用)を取り付けます

- 1 コネクターにパイプを差し込む(天井部分) 2 柱パイプを連結させ、天井部分と組み立てる 3 テントのファスナーを開き上から被せる



- 4 ピンを柱の下部に差し込む
(ピンは前2つ差し込んだ後、後ろ2つ差し込むと良い)
- 5 床パイプを取り付ける



※取り外し可能な床パイプはマンホールトイレを固定するのに使用する(入口に取り付けると車椅子で入れないため注意)



- 6 風でテントが飛ばされないよう付属のロープでテントを固定する

完成形



マンホールトイレ設置箇所例



体育館入口

- 1 マイナスドライバー等で汚水用マンホールを開ける 2 マンホールトイレを設置



- 3 パーソナルテントを設置

